

# 英語科学習指導案

呉市立昭和北中学校

学年 第2学年

単元名 Round4 Unit4 Homestay advice

## 1 単元について

### 【単元観】

本単元では、ユニバーサルデザインの意義について考えることを通して、身近なもの・ことについての使い方ややり方を説明したり、自分の考えを述べたりする表現を学ぶことができる。普段身近にあるユニバーサルデザインであるが、それに気づかなかつたり、形が変わっている理由を知らなかつたりする。本単元を通して、それらを理解することができる。また、呉版外国語科学習到達目標、話すこと[やり取り]では中学校第2学年の到達目標は、「日常的な話題について、事実や自分の考え、気持ちなどを整理し、簡単な語句や文を用いて伝えたり、相手からの質問に答えたりすることができる」と設定している。

### 【生徒観】

本学級の生徒は、英語に対して苦手意識を持っている生徒が多く、授業中にペアで英語を使って話をする場面でも、言葉が出なかつたり、日本語を使って話そうとしたりする。また、他人のことについて真剣に聞くことが難しい様子が見られる。1学期末試験のリスニング問題で、What do you usually do when you have free time?という問いに対して、自分の立場で答える問題があった。正答率は、35%だった。無回答が11%であったことから、質問を正しく聞き取れていない、また聞き取れていても答え方が分からない生徒が多いことが分かる。



### 【指導観】

指導にあたっては、北中タイムの中のスモールトークを通して言語活動を設定していく中で、次の3点について工夫、配慮していくことで学習内容の定着を図りたい。

- ①いくつかのフレーズを日々のスモールトークの中で使わせる。どんな言葉を使ったら良いのかを繰り返し振り返らせながら、そのフレーズを使える場面を設定し、何度も使わせる。知っているフレーズを増やすことで、苦手意識の克服につなげたい。
- ②総合的な学習の時間に行ったマナー講座を想起させて、リアクションの大切さを感じさせ、聞く姿勢を育てたい。
- ③発話量を増やすために、スモールトークを行ったあとに自分の発言を振り返らせて、語数を数えさせる。また、ループリックを使ってお互いの発話を評価させる。

## 2 単元の目標

- 文構造を意識しながら Unit 4 を音読する。
- 身近にあるユニバーサルデザインについて、使い方ややり方を説明したり、質問に答えたりすることができる。
- 既習事項を使って会話を継続させようとしている。

## 3 単元の評価規準

単元の 評価規準	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
	○how to などを使った文構造を理解している。	○興味のある事柄について説明したり、質問したり答えたりしている。	○既習事項を使って会話を継続させようとしている。
中学校区で育成を目指す資質・能力	知識・技能	コミュニケーション力	自らへの自信

## 4 指導の計画（全10時間） 本時は第3次の2時間目

次	時	学習内容	評価規準	評価方法
第一次	1	<b>課題の設定</b> ユニバーサルデザインが使われているものについてやり取りできる。 ・商品当てクイズをする。 ・教師が言ったことを書く。	<b>【知識・技能】</b> how to などを使った文構造を理解している。	定期テスト
	2 3	・違う商品でクイズを行う。 ・クラスで書いたものをロイロノートで共有する。	<b>【知識・技能】</b> how to などを使った文構造を理解している。	定期テスト
第二次	4 5	・ユニバーサル・デザインが使われている商品の写真を見ながら、使い方を考える。	<b>【知識・技能】</b> how to などを使った文構造を理解している。	定期テスト
第三次	6 7 8 9 10	・生徒それぞれが紹介したい商品(ユニバーサルデザインが使われているもの)についてペアとやり取りする。	<b>【主体的に学習に取り組む態度】</b> 既習事項を使って、会話を継続させようとしている。 <b>【思考・判断・表現】</b> 興味のある事柄について説明したり、質問したり答えたりしている。	インタビューテスト

5 本時の目標

穴あき音読をすることができる。(Unit 4)

6 本時の学習展開 (Round4 2回目)

学習活動	指導上の留意事項 ★配慮が必要な生徒への支援	☆評価規準 (評価方法)
<p>あいさつ, 日付等確認</p> <p><b>【北中タイム】</b></p> <p>1 Small Talk</p> <p>①対教師とユニバーサルデザインについてのやり取りを行う。</p> <p>②ペアでやり取りをする。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">○ やり取りを続けるためにはどうすればよいのだろう</div> <p>③ロイロノートにやり取りの内容を書く。</p> <p><b>【Round】</b></p> <p>1 目標を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">○ 穴あき音読をすることができる。(Unit 4)</div> <p>2 口頭での Q&amp;A で, 単元のストーリーを振り返る。</p>	<p>★ペアで活動する時のヒントになる語を黒板に書き残していく。</p> <p>・音楽をかけて話しやすい雰囲気を作る。</p> <p>・発話した内容を書かせる。</p> <p>・自己評価シートを書かせる。2人で何語話せたかを記録しておく。(60語～70語)</p> <p>・ピクチャーカードを使って, 単元のストーリーを簡単に振り返る。</p> <p>★やり取りできなかった単語を黒板に書きためていき, 授業の最後で振り返りを行う。</p>	<p>☆興味のある事柄について説明したり, 質問したり答えたりしている。(後日インタビューテスト)</p>
<p>・ Do you remember the story of lesson 4?    ・ Who is this?</p> <p>・ What is he doing?    ・ What advice can he get from the internet?</p> <p>・ What are they talking about?    ・ Why does he have to finish using it so quickly?    ・ Why?</p> <p>・ What did she teach?    ・ How was learning new words?</p>		
<p>3 本文の音読練習を行う。</p>	<p>・教科書を開かずに音声を聞き, ストーリーを思い出させる。</p> <p>・教科書を開いて, 音声の後に音読し, 正しい発音を確認する。必要に応じて, 生徒の習熟度が低い部分を取り上げ, 習熟を図る。</p>	

<p>4 ワークシート（穴あき音読）を使って音読練習を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを配付する。</li> <li>・ペアで、一方の生徒がワークシートを見て音読、もう一方の生徒が教科書を見て音読をチェックする。</li> <li>・ペアで交代しながら、レベル A～D に挑戦する。</li> </ul> <p>5 本時の振り返りをする。</p>	<p>★ 1 語 1 語追うのが難しい生徒はテレビの英文を見ても良いことを伝える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒同士が教え合いながら練習する等、協働的に取り組ませる。</li> <li>・難しさを感じている生徒を個別に支援したり、多くの生徒に共通する課題について全体にフィードバックしたりする。</li> </ul> <p>・音読に関して振り返りを記入させる。</p>	<p>☆本文の穴あき音読をすることができる。 (後日音読テスト)</p>
<p><b>振り返り例</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・沈黙や言い直しがなくスムーズに読むことができた。</li> <li>・沈黙や言い直しはあるが、最後まで読むことができた。</li> <li>・沈黙や言いよどみが何度もあるが、自分のできる範囲で取り組めた。</li> </ul>		
<p>6 次時の予告、宿題の確認、あいさつ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スモールトークで出てきた単語についての振り返りを行う。</li> </ul>	

やりとり例

A: Hello. How are you?

B: I'm OK. How are you?

A: I'm OK. Let's talk about universal design products.

B: OK.

A: Look at this picture.

B: What's this?

A: It's Automatic door.

B: Automatic door? What does Automatic mean?

A: It means the door opens of itself.

B: ...OK. Tell me how to use it.

A: You can enter easily. You don't need open.

B: I see.